

改元記念「県民ふるさとの日」記念式典の開催及び
「県民ふるさと大賞」の受賞者の決定等について

平成31年4月12日
企画調整室

5月6日（月・振休）に開催する「県民ふるさとの日」記念式典では、5月1日に施行される改元を記念し、平成の県政の主な出来事を振り返る映像上映を行うとともに、高志の国文学館館長の中西進氏から「万葉集と元号」についてお話していただくこととしています。

また、本式典において表彰を行う「県民ふるさと大賞」の受賞者を下記のとおり決定するとともに、5月6日（月・振休）と「県民ふるさとの日」の5月9日（木）は、美術館や博物館等の県有施設の無料開放を実施しますので併せてご案内いたします。

1 改元記念 県民ふるさとの日記念式典について

(1) 日時 2019年5月6日（月・振休） 13:30～15:30（開場 12:30）

(2) 場所 富山県民会館 ホール

(3) 概要

〈第一部〉 記念式典

- ・ 開会のあいさつ、来賓祝辞等
- ・ 映像上映（平成の県政の主な出来事）
- ・ 万葉集と元号
高志の国文学館館長 中西 進氏
- ・ 「県民ふるさと大賞」授与式（受賞者の功績概要は別紙1のとおり）
【表彰団体（団体、五十音順）】
一般社団法人黒部川扇状地研究所（所長：水嶋一雄）
専門学校職藝学院（理事長：稲葉寛）
特定非営利活動法人八代地域活性化協議会（理事長：森杉國作）
富山県立伏木高等学校（校長：南修朗）
滑川のネブタ流し保存会（会長：山岸宏）
南砺市高瀬西公民館（館長：中井邦夫）
- ・ 「ふるさとの空（富山県ふるさとの歌）」合唱
射水市立小杉中学校・射水市立下村小学校

〈第二部〉 記念講演

テーマ：「そうだ、とやまに住もう」

講師：青柳 正規氏（前文化庁長官・東京大学名誉教授）

(4) 観覧者募集 700人（入場無料。ただし、入場整理券が必要）

(5) 応募締切日 平成31年4月23日（火）必着

(6) その他 応募方法等の詳細は、別添チラシのとおり

2 県有施設の無料開放について

(1) 無料開放日 5月6日（月・振休）、9日（木）

(2) 対象施設 14施設（詳細は別紙2のとおり）

改元
記念

県民ふるさとの日 記念式典

改元とふるさと富山県の記念日をみんなでお祝いしましょう！

日時

2019年 **5月6日** (月・振休)
13:30~15:30

会場

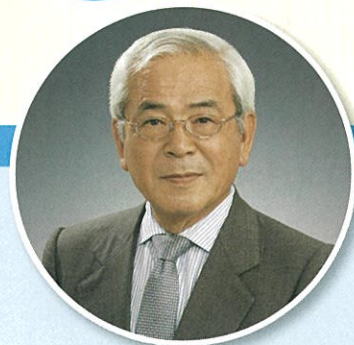
富山県民会館ホール
富山市新総曲輪4-18 (TEL 076-432-3111)

募集
人員

700名

参加無料

※ただし、入場整理券が必要です。



記念講演講師

前文化庁長官・東京大学名誉教授

青柳 正規 氏

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
組織委員会文化・教育委員会委員長
多摩美術大学理事長
東京藝術大学特任教授
山梨県立美術館館長

【講師略歴】

1944年生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、東京大学文学部教授、国立西洋美術館長・独立行政法人国立美術館長を経て、文化庁長官を歴任。博士(文学、東京大学)。専門分野は、ギリシャ、ローマ美術史。日本学士院会員、瑞宝重光章受章。著書に『古代都市ローマ』、『ローマ帝国』、『逸楽と飽食の古代ローマ』、『文化立国論』など。

「県民ふるさとの日」とは

富山県では、明治16年(1883年)5月9日に現在の富山県が設置されてから130年の節目を迎えたことを契機として、平成25年3月に置県の日である5月9日を「県民ふるさとの日」と定めました。この「県民ふるさとの日」は、県民がふるさとについて理解を深め、ふるさとへの愛着を育むとともに、希望と誇りの持てる「ふるさと富山県」を築き上げることを期する日としています。

プログラム

第1部：記念式典

■ 開会のあいさつ

富山県知事 石井 隆一

■ 来賓祝辞等

■ 映像上映(平成の県政の主な出来事)

■ 万葉集と元号

高志の国文学館館長 中西 進 氏

■ 「県民ふるさと大賞」授与式

■ 「ふるさとの空」合唱

射水市立小杉中学校・射水市立下村小学校

第2部：記念講演

テーマ/「そうだ、とやまに住もう」

講師/青柳 正規 氏

主催

富山県、富山県教育委員会

お問い合わせ

富山県総合政策局企画調整室
TEL 076-444-4493 FAX 076-444-3473

「県民ふるさと大賞」表彰団体の功績概要

(五十音順・敬称略)

■ 6 団体

○一般社団法人黒部川扇状地研究所 (入善町)

黒部川扇状地に関する地域に密着したテーマや社会的課題等について調査研究を継続しており、専門家による講演会や研究員による調査研究発表を行い、研究員同士が研究成果を共有し、情報交換や研修を深めている。また、出前講座など地域住民や学校への教育支援・協力、紀要「黒部川扇状地」発刊など、研究成果の普及に努めている。

○専門学校職藝学院 (富山市)

大工と庭師に係る伝統の技と文化を独自の実技教科書と実物教材を取り入れた教育プログラムにより、現役の職人が教授するとともに専任教員による学術的背景についても講義し、次の世代を担う人材を育成している。また、地域で活躍する職人とともに修復、復元、維持管理などを実施することで、世代を越えた技術の伝承が可能となるばかりでなく、完成された建築物や庭園は地域の財産として甦らせている。次世代の職人の育成、地域の職人との協働、ふるさと景観形成の三位一体の活動を行っている。

○特定非営利活動法人八代地域活性化協議会 (氷見市)

平成12年に八代地区の小・中学校等の廃校を契機に地域の存続に危機感を抱いた地域住民により、平成13年「八代環境パトロール隊」を結成し、不法投棄物の回収や防止、地区内の巡回パトロールなどを地区全体の活動により地域の環境美化に取り組むとともに、コミュニティバスの運行を開始し、地区の小中学生の送迎活動を行っている。平成17年10月にはNPO法人を設立し、安定的なバス運行に取り組み、住民生活の向上に尽くしている。

○富山県立伏木高等学校 (高岡市)

1年生全員が伏木地区の企業や勝興寺、万葉歴史館などの文化施設を訪問し、地域の文化・歴史に対する理解を深め、「伏木港祭りの町流し」や「万葉集全二十巻朗唱の会」など、地域の行事にも積極的に参加している。学校設定科目として「郷土文学」を設置し、「越中万葉」の他、「義経記」「奥の細道」など、郷土にゆかりのある文学を学び、平成27年度には補助教材「伏木の文学」を作成し、市内の中学校にも配布している。

○滑川のネプタ流し保存会 (滑川市)

地元小学校児童への地元行事の学習や松明製作の指導をはじめ、地域の若者へ伝承を行っており、その伝統を継ぐ者の育成を図るとともに、市民への行事の周知に努め、これまでは各町内会が主体となっていた行事だったものが、近年では滑川青年会議所、滑川東地区公民館、滑川西地区公民館等の参加もみられるなど、地域的な広がりをみせており、伝統文化の振興・発展に大きく貢献している。

○南砺市高瀬西公民館 (南砺市)

60年の伝統をもつバレーボール大会や納涼祭、世代交流歩こう会、運動会、文化祭など、多彩な活動を通して、地域の人材を活用し世代の人々が互いに交流を図り、絆を深めふるさとに愛着を持つことができる活動を継続的に展開している。また、屋内外のスポーツ・レクリエーションや書き初め・左義長、写生会、工作などの学習等、異世代の交流により、子ども同士や地域の方々のふれあいを深めるとともに、マナーを学ぶワイワイ学園の活動を実施し、子どもたちがふるさとを知る活動や地域のさまざまな人々の知識や能力を生かした活動を推進している。

「県民ふるさと大賞」について

1 趣旨

県及び教育委員会では、「ふるさと教育」の振興を図るため、平成 22 年度から「ふるさと教育 とやま賞」を創設し、ふるさと教育に関する継続的かつ先進的な取り組みを表彰してきたところですが、平成 26 年度より、これまでの「ふるさと教育 とやま賞」に代えて、新たに「県民ふるさと大賞」を設けることとし、ふるさと教育の振興に関する取り組みはもとより、県民がふるさとへの誇りと愛着を育むことのできる取り組みを幅広く顕彰することといたしました。

2 主催者

富山県、富山県教育委員会

3 表彰対象等

(1) 表彰対象

次のいずれかの活動を行っている教育機関、各種団体、企業又は個人

- ① 学校、地域において、郷土の自然、歴史、文化などを学び、親しむ活動
- ② ふるさとの魅力や資源等を発掘・活用する活動
- ③ ふるさと教育の指導者・ボランティアを養成・活用する活動
- ④ 魅力ある地域づくり、住み良さ等の向上に貢献する活動

【表彰対象の例】

小学校・中学校・高等学校・大学等の教育機関、公民館・婦人会等の社会教育団体、文化財保護団体、生涯学習団体、商工団体・企業、農林水産関係団体、福祉関係団体、観光・地域振興関係団体、NPO法人、ボランティア団体、その他各種団体又は個人

(2) 知事顕彰数 5 件を目途

(3) 開始年度 平成 26 年度から実施

(4) 表彰の場 県民ふるさとの日記念式典
※「県民ふるさとの日」を中心に実施
(2019 年は 5 月 6 日 (月・振休))

(5) 募集方法

関係団体、県、県教育委員会、市町村、市町村教育委員会からの推薦又は自薦とする。

4 選考

有識者による選考委員会の意見を聴取のうえ、県が表彰者を決定する。

「県民ふるさと大賞」選考委員会 委員名簿

氏 名		役 職 等
委員長	中尾 哲雄	富山経済同友会特別顧問
副委員長	中西 彰	富山県公民館連合会会長
委 員	朝日 重剛	富山県中小企業団体中央会副会長、 朝日印刷㈱代表取締役会長
	岩城 勝英	富山県社会福祉協議会会長
	岩田 繁子	富山県婦人会会長
	大西 正起	日本青年会議所富山ブロック協議会長
	可西 晴香	富山県芸術文化協会副会長 富山県洋舞協会会長
	河合 隆	公益財団法人富山県善意銀行理事長
	島添 貴美子	富山大学芸術文化学部准教授
	瀬川 信子	富山県PTA連合会副会長
	山崎 弘一	富山県民生涯学習カレッジ学長
11名		

無料開放施設一覧 【2019年5月6日(月・振休)、9日(木)実施】

No.	施設名	使用料等
1	高志の国文学館	常設展示及び企画展示の観覧料
2	富山県美術館	常設展示及び企画展示の観覧料
3	富山県水墨美術館	常設展示及び企画展示の観覧料
4	富山県立山博物館	常設展示の観覧料 (展示館、遙望館、まんだら遊苑)
5	富山県立山カルデラ砂防博物館	常設展示観覧料
6	富山県民会館分館(内山邸)	分館見学科
7	富山県民会館分館(金岡邸)	分館見学科
8	富山県中央植物園	入園料
9	県民公園太閤山ランド	①施設の利用料金 ・ファミリースポーツプラザ ・ふるさとパレス・アリーナ ・テニスコート ・駐車場 ②自主事業 ・トレーン ・ボート、自転車の貸出し
10	富山県呉羽青少年自然の家	日帰りの利用料金
11	富山県砺波青少年自然の家	日帰りの利用料金
12	富山県総合体育センター	トレーニング室の利用料金
13	富山県高岡総合プール	トレーニング室の利用料金
14	富山県西部体育センター	第1トレーニング室の利用料金

天皇陛下御在位三十年・皇太子殿下御即位記念写真展

富山県経営管理部文書総務課

1 趣 旨

天皇陛下の御在位 30 年と皇太子殿下の御即位にあたり、ご来県時のご様子を撮影した写真パネル展を開催し、県内における奉祝の機運を盛り上げる。

2 事業の内容

(1) 開催期間

平成 31 年 4 月 27 日（土）～5 月 6 日（月） 延べ 10 日間
午前 10 時～午後 5 時 30 分（4 月 27 日のみ午前 9 時 30 分開場）

(2) 会 場

富山県民会館 3 階 ギャラリー C・D

(3) 展示物

- ①「天皇陛下の三行幸啓行事及び皇太子時代の三行啓行事」並びに「皇太子殿下の五行啓行事」における次の資料（県関係行事）
 - ・ご来県時の写真パネル
 - ・資料パネル（ご来県年表、天皇歌碑 等）
- ②政府記念映像「天皇陛下 御即位から三十年」DVDの放映

【天皇陛下の三行幸啓及び皇太子時代の三行啓】

<三行幸啓>

- ・全国植樹祭（平成 29 年 5 月）
- ・全国豊かな海づくり大会（平成 27 年 10 月）
- ・国民体育大会（平成 12 年 10 月）

<三行啓>

- ・全国育樹祭（昭和 58 年 10 月）
- ・国民体育大会冬季大会スキー競技会（昭和 51 年 2 月）
- ・全日本産業安全大会（昭和 36 年 10 月）

【皇太子殿下の五行啓】

- ・全国「みどりの愛護」のつどい（平成 23 年 5 月）
- ・全国身体障害者スポーツ大会（平成 12 年 10 月）
- ・献血運動推進全国大会（平成 11 年 7 月）
- ・国民文化祭（平成 8 年 9 月）
- ・全国高等学校総合体育大会（平成 6 年 7 月）

(4) その他

4 月 27 日（土）9 時 20 分～

オープニングセレモニーを開催（知事、県議会議長出席）

御
即
位
皇
太子
殿下

御
在
位
三
十
年
天
皇
陛
下

記念写真展

入場無料



全国植樹祭(平成29年)



全国豊かな海づくり大会(平成27年)



国民体育大会(平成12年)

期間 平成31年4月27日(土)～5月6日(月・振替休日)

時間 午前10時00分～午後5時30分

・4月27日(土)のみ、午前9時30分に開場します。

開場に先立ち、オープニングセレモニーを開催いたします。

会場 富山県民会館 3階〈ギャラリーC・D〉

(住所:富山市新総曲輪4-18 ☎076-432-3111)

展示内容 ご来県時のご様子を記録した写真を展示いたします。

主催  富山県

担当:富山県経営管理部文書総務課 ☎076-444-3111(平日9:00~17:00、土・日・祝日は除く)



※駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。